

学校だより



市川市立平田小学校

～共に学ぶ 共に育つ 共に感動する 共に未来を創る～

いなほ
稲穂

学校教育目標

夢をもち、たくましく生きる
子どもの育成

No.13

令和5年9月21日
校長 蜂須賀 久幸<https://ichikawa-school.ed.jp/hirata-sho>**他人の意見に耳を傾けながら自分で選択・判断する力を！**

イソップ物語に「ロバを売りに行く親子」という話があります。あらすじは次のとおりです。

ロバを飼っていた父親と息子が、そのロバを売りに行くため、市場へ出かけました。2人でロバを引いて歩いていると、その様子を見た人が、「せっかくロバを連れているのに、乗りもせずに歩くなってもったいないことだ」と言います。なるほどと思い、父親は息子をロバに乗せて歩いていきました。

しばらく行くと、今度は別の人が、「元気な若者が楽をして親を歩かせるなんて、親不孝な子供だ」と言うので、なるほどと思い、子供を下ろして父親がロバにまたがって息子が引いていきました。

また別の者が見て、「自分だけ楽をして子供を歩かせるとは、ひどい親だ。一緒にロバに乗ればいいだろう」と言うので、それはそうだと、今度は2人でロバに乗っていきました。

するとまた、「小さなロバに2人が乗るなんて、重くてロバがかわいそうだ。もっと楽にしてやればどうか」と言うので、父親と息子は「こうすれば楽になるだろう」と、狩りの獲物を運ぶように、1本の棒にロバの両足をくりつけて、2人で担いで歩きました。

やっと町に近づき、橋を渡ろうとしたところ、不自然な姿勢で担がれたロバが苦しがりて暴れました。不運にも暴れたロバは川に落ちて流されて死んでしまいました。

結局、親子は苦勞しただけで、一文の利益も得られませんでした。

道徳だと「自主・自立の大切さ」「節度や節制」を考えさせる教材といえますが、この親子をどう考えるでしょう。町へ歩いて行く間に、5つの方法でロバを運ぶ優しい親子です。でも、残念ながら人に言われるがまま次々と方法を変えるだけで、自分で考えようとしていないように思えます。結局、ロバを売るという目的を達成することはできませんでした。

人は目的を決めて実行していく過程で、判断に迫られる場面がたくさんあります。困ったときに、人の話に耳を傾けることは不可欠かもしれませんが、しっかり自分で考えることは大前提。成功のためには、「チャンス」という運に恵まれることも大事ですが、正しい「チョイス（選択）」が困った時こそ重要です。正確な情報の収集と選択、判断ができるように、家庭や学校で発達段階に応じた指導・支援を繰り返していくことが求められます。ただし、どんな選択・判断をしても批判や失敗はついてきます。光を当てれば、影ができます。光が強ければ影は色濃くなります。だからこそ、信念をもって行動することと理解を得るためのコミュニケーションが必要だと考えます。

次ページから「学校評価保護者アンケート」でいただいたご意見を掲載します。すべてを紹介することはできませんが、「すぐにできること」「じっくり検討すべきこと」「思いはわかるが実現が難しいこと」などに分類・整理しながら今後役に立ってまいります。ありがとうございました。

2023年度7月 学校評価保護者アンケートに寄せられた声と回答

【学校行事について】

- 土曜公開の後の給食はなくてもよいので、その分学期末の「給食あり」の日を長くしてほしい。
- 運動会は、全校での実施となったが、応援団が加わった程度で見応えとしては前年度の方があったように思う。長時間の参観になるのなら、児童の活躍の場がもっと見られる運動会であってほしい。
- 楽しみにしていたホワイトスクールがなくなってしまい残念。学校便りで少し触れられていたが、保護者への詳細の説明があればと感じた。復活を望む。
➡ **学校行事は、それぞれに目的やねらいがあります。社会状況に影響される面は多々ありますが、「楽しい」とともに発達段階に応じた学びのある活動を意図的・計画的に行っていきます。**

【安全・健康について】

- コロナがなくなった訳ではないし、他の感染症も増加傾向にある。手洗い等の基本的な対策が最近疎かになっていないか、改めて確認してほしい。
- プールサイドの目隠しを徹底してほしい。道路からプールの授業を覗いている人がいた。これが保護者ではなかったらと思うと心配になる。対策をしてほしい。
- 運動会は炎天下での開催なので、子供たちに仮設テントなどあれば熱中症対策になると思う。
- 毎年思うが、常日頃校門が少し開いており、不審者・犯罪者が簡単に入れるなど恐怖を感じる。人の出入りが多いのも理解できるが、不用心で子供を預ける親としては不安。防犯意識を高め、できる対策をして子供たちを守ってほしい。
➡ **ハ中ブロック合同学校運営協議会の班別協議のテーマとなったのも「学校の防犯対策」です。大人子供関係なく防犯への意識を高め、行動化することが大切です。学校だけで何とかするのではなく、地域や保護者の力を借り、「顔見知りの関係づくり」を広げて学校内外の児童の安全を守りたいと考えます。**



【生徒指導・学習指導について】

- 参観をして、担任一人では難しいのではと思った。学習についていけない子も多数いる。資格を要さなくてもできる仕事は外部に依頼するなどして、先生方には仕事に集中できる環境を整えてあげてほしい。
- 1クラスの人数が多いので、先生目が一人一人に行き届いていないと感じた。
➡ **地域人材の目や手を、学校内でも生かせることができないか検討しています。**
- 宿題を学校でさせないでほしい。懇談会で家庭学習について言われるが、宿題以外に課題を親が毎日出すのは難しい。せめて宿題だけでも家庭学習の一環としてやらせたい。
➡ **宿題も家庭学習の一つではありますが、家庭学習は本来やらされるものではありません。教室で学んだ復習や発展、読書、興味関心あることなど、学年の発達に応じて自ら決めて取り組むことに意味があると考えます。**
- タブレットをもっと活用してほしい。一人一人に配付されたタブレットも教職員個人の能力に委ねるところが大きいかもしれないが、少くくは触れる機会をもてるとよいと思う。
- 朝の一声運動の当番をした際、挨拶をしない子供がとても多いことに驚いた。知らない人に警戒しているのかもしれないが、せめて旗を持っている人には挨拶をするべきである。自分たちの安全のために活動してくれることは、決して当たり前ではないことも理解させたい。

➡ 知らない人でも挨拶が飛び交う地域には犯罪は生まれにくいと考えます。「知らない人間が声をかけるのははばかりれる」と消極的にならず、大人からもどンドン声かけしていきませんか。

【特別支援教育について】

■ 特別支援の子供たちが、通常級の子から心無い言葉をかけられているのを見聞きする。通常級の子に対する説明や指導内容などが知りたい。

■ 子供だけでなく親にも優しい学校であってほしい。特別支援学級ばかりでなく、グレーゾーンで頑張っている子供もいることを知ってほしい。

■ 便りをこまめに出して情報共有に努めてくれていることを感じる。特別支援に取り組んでいる特色を生かし、すべての子供たちが自分自身の個性を大切にされていると感じ、多様性を当たり前のこととして受け止められる学校文化が形成されることを願う。

➡ 支援が必要な児童だけを特別扱いすることなく、お互いを知り、困り感を知って一緒に生活する中で学びの機会が生まれます。誰にとっても居場所となりうる学校であるために何が必要かを、保護者も含めて一緒に考えていきたいと思えます。

【情報・家庭との連携について】

■ 学校ホームページは、個人情報保護の観点から更新が難しいのかもしれないが、児童の様子が以前ほど内容更新されておらず、学校生活の様子が少しわかりにくい気がする。

■ 学校HPのレイアウトが崩れていたり、リンクがおかしかったりするので、見やすくしてほしい。HPの掲示板については古い記事を削除してしまうことがとても残念だ。仕組みを工夫すればよいかと思う

■ ある学校のHPでは子供たちの顔を加工せずにアップしている。対応方針は学校ごと取り決めなのか？

■ スキットのメールについては、本文中にURLを載せてもリンク機能が見つからないところが不便である。

➡ 学校評価アンケートに限らず、気になったらその都度教えてください。児童の活動の様子は削除していませんので、いつでもご覧になれます。しかし、閲覧に制限を設けていないため、個人情報や肖像権などの観点から、年度当初の同意の可否に関わらず、学校外にも発信されるものは写真を加工し、氏名はイニシャルなどに変えています。ご理解ください。

■ 学校からの手紙について、スキットやHPからの配信をもっと活用してほしい。そうでなくても、何を持ち帰ったかについて知らせてくれるだけでも助かる。学校教材のネット購入なども。

■ 引き渡しカードの引取人欄は、家族以外で引取可能な近隣の方も必ず記入するように(上の子の時代は)学校側から言われていた。最新の災害時の取り決めを確認・公表してほしい。

➡ HP「校長室から」の5月29日付 No.223 に綴ってありますのでご覧ください。

■ 翌月の予定などが月末最終日に学年だよりが配付されるが、もう少し早めに教えてもらえないと仕事の調整が困難である。考慮してほしい。

➡ 相手との調整が必要な場合もありますが、できるだけ早めにお知らせできるよう努めます。なお、学校行事などは年間計画でお知らせ（HP掲載あり）しています。

【清掃・美化活動について】

■ 土曜日の美化活動は、授業参観前ではなく後の時間に設定したら、もっと参加者が多く集まったのではないかな。

■ 美化活動で除草したが、PTA活動でなくても、学校の呼びかけで除草をしてほしいと



言ってもらえれば参加したいと思う。清掃に力を入れるという話だが、除草は子供たちを担当にすることは
ないのか。

➔ 学校職員だけでは難しい場面は、プール清掃も含め、多くの方に協力依頼をしていきたいと思
います。園芸などに関心のある方にも活躍していただけます。お声かけください。

【PTA関係】

■PTA活動については、スキットと切り離し、LINE WORKS から連絡をするようにした。パソコンからも利用で
き、PTAの連絡はペーパーレスが進んでいる。

【その他】

■体育館で不要なものが必要なものが入り交じっていると感ずることがあり、整理をお願いしたい。また、体育
館の破れたカーテンは見た目も機能も悪く、修繕が必要である。

➔ 学校予算の範囲で優先順位を付けながら計画的な修繕に努めます。

■遊具撤去の判断の際、子供側との意見交換の場も設けてほしい。

➔ 腐食や老朽化が激しいなど危険が予想され、市による修繕・新設が高額になる場合は撤去もや
むを得ないといえます。子供の思いが必ずしも尊重されるとは限りません。

■金曜日に持ち帰る荷物が多すぎて、学期末も含めて「これって持ち帰りは必要？」と思うものがある。

■学校に忘れ物をして帰宅した場合の対応について明確に文書で周知してほしい。保護者が同行すればよ
いものだと認識していたが原則禁止なのか？

➔ 「家に忘れた」「学校に置いてきた」など少なくしたいものです。緊急性
のないものであれば、次の登校日に正直に話してください。仮に学校にとり
に戻る必要があると判断した場合は、保護者同伴が原則です。ただし、商店
や企業に営業時間があるように、学校職員にも勤務時間があって対応でき
ない時間帯もあることをご承知おきください。



様々な仕事があることを知る
ことって大事。働くことを身近
に感じて意識できるように、
17・19・20日は、キャリア教育
に外部の力をお借りします。

本が好きな子、あつまれ！

市川よみっこ運動主催『ビブリオバトル』が11
月12日(日)に行徳文化ホールで開催。申込
は9/30まで。詳細は職員室前掲示板にも。

3	火	施設開放委員会	18	水	クラブ活動、SC相談日
4	水	委員会、SC相談日、修学旅行説明会	19	木	グリーンスクール(日帰り)④、獣医師授業⑥
5	木	シャボン玉出前授業①②③④⑤⑥	20	金	キャリア教育出前授業⑥
6	金	前期終了の会、陸上部壮行会、あゆみ配付	21	土	PTA資源回収
10	火	後期開始、短縮4校時⑦	24	火	校外学習②
11	水	全校短縮4校時、定例研	25	水	校外学習①、タグラグビー教室④
13	金	市内陸上大会 AM ※予備日 10/16	28	土	授業参観、ひらたっ子まつり PM
17	火	防犯避難訓練、介護職体験授業⑤	30	月	振替休業日

※二日は学校徴収金引落日です
※まなびくらぶは、二日、十六日、二十三日
※ヒフタケピック&計算マイスターは各2回

■陸上大会に向けて、朝や放課後の練習が始まりました。100m 走の練習では市川工業高校のグラウンドをお
借りしたり、幅跳びや高跳びでは高校生から教えてもらったりすることもお願ひしています。